



地域の話題



市内の気になる話題をご紹介します。

10/20.21 名古屋市と下呂市が 水源林保全体験研修で交流

名古屋市の水道水は、水源地域である下呂市の豊かな森林の恵みを受けています。その水源林の大切さと保全活動の大変さを理解してもらうため、名古屋市上下水道局が下呂市で職員研修を実施しました。

研修では、下呂市若手職員も参加し、意見交換会や林業体験などを一緒にいき、上下流域の親交を深めました。

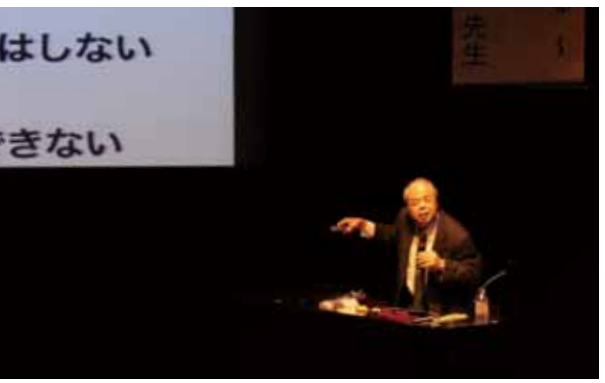


慣れない手つきで林業体験をする名古屋市上下水道局の職員＝萩原町四美、皇樹の杜

10/27 地域づくりと防災で講演 ～地域力で災害を乗切る～

防災意識の高揚と地域の防災力を高めるため、下呂市主催による「地域づくり・防災講演会」が催されました。

山口大学大学院創成科学研究科准教授の瀧本浩一先生に講演をいただき、防災士や自治会、消防団関係者など多くの方が来場。市民と行政がそれぞれの立場でできることを考え実行する、防災まちづくりについて学びました。



被災した時の被害を小さくするために自分でできる備えが大切であると熱心に講義する瀧本先生＝森、下呂交流会館

11/6 沿道からの温かい声援と 紅葉の中を快走！

高く澄みわたった空の下、「～ギフチョウの里～第41回ひだ金山清流マラソン大会」が開催され、市内の小・中学生や家族連れのほか、県内外から691人のランナーが健脚を競いました。

今年から実行委員会による催しとなり、たくさんの市民ボランティアスタッフにより運営が行われ、おもてなしの心で大会は大いに盛り上がりました。(表紙記事)



開会式で、大会ゲストランナーのニッポンランナーズゼネラルマネージャー齊藤太郎さんの指導によりストレッチする参加者＝金山町金山、金山リバーサイドスポーツセンター

11/10 火災予防を呼び掛け、 園児らが町内を行進！

「秋の全国火災予防運動」に合わせ、かなやまこども園の年長・年中園児と女性防火クラブ、女性消防団、消防署が金山町内で防火パレードを行いました。園児たちは、「戸締り用心！火の用心！」の音楽に合わせ、かなやまこども園を出発。保護者や町内の方に見守られる中、そろいの法被を着て拍子木やまといを手に、元気いっぱいにぎやかに火災予防を呼び掛けました。



イチョウ並木の中、掛け声合わせて拍子木を鳴らす園児たち＝金山町金山